

# 高圧ガス事故等調査報告書（災害）

1. 高压ガスに係る事故等		報告年月日　：　　　　　年　　　月　　　日（　曜日）				整理番号：			
2. 参考事故						報告段階：　中間（第　　　次）、確報			
事故分類： A B 1　B 2 C 1　　C 2		報告書作成者：				別　　　添：　　　　　有　　　　　無			
事故の呼称						届出の根拠規定 1. 法第63条第1項 2. 法第36条第2項			
発　生　日　時		年　　　月　　　日（　曜日）　　　　　時　　　分(24時間制)				法令区分： 一般則、LP則、冷凍則、コンビ則 〔認定事業所：有（認定施設、非認定施設） 無〕 ・第一種製造者 ・第二種製造者(処理能力：30m³未満、30m³以上)			
気　　　　　象		天気　　　温度　　　℃　湿度　　　％　風向　　　　　風速　　　m/s				コンビナート地区名：			
事故発生場所	区　　　　　分	1. 事業所内事故　　　　　2. 事業所外事故				1. 鹿島　　　　　2. 千葉　　　　　3. 川崎・横浜			
	事故発生場所	所在地　　　：  名称　　　　：  電　　話　　　　　　　（　　）				4. 四日市　　　5. 堺・泉北　　6. 水島 7. 岩国・大竹　　8. 周南 9. 新居浜　　　10. 大分 11. その他（　　　）			
	連絡者氏名	（所属）  電　　話　　　　　　　（　　）				業　　　種： 1. 石油精製　　　　　2. 貯蔵基地 3. 石油化学（エチレンセンターを含む） 4. 一般化学（肥料又は合成繊維を含む） 5. 製鉄所　　　　　　6. 鉄工所 7. 機械　　　　　　　8. 電気 9. 自動車　　　　　10. 食品 11. 紙・パルプ　　　12. 窯業 13. 建設　　　　　　14. 運送 15. その他（　　　　　　　　　）			
規制対象別	1. 製造事業所　　2. 冷凍事業所　　3. 充填所　　4. スタンド　　5. 販売所								
	6. 貯蔵所　　7. 導管　　8. 移動　　{ 自動車　　{ タンクローリ 鉄 道                枠組み(カードル) 船 舶                バラ積み								
	9. 消費先　10. 特定高压ガス消費者　11. 容器検査所　12. その他（　　　）								
事業所規模（処理能力・貯蔵量）									
事故発生事象	事　　　　　象		事象が1つの場合 1. 爆発　　　2. 火災　　　3. 噴出・漏えい　　　4. 破裂・破損等 5. その他（　　　　　　　　　）						
			事象が2つの場合 1次事象（　　　）→　2次事象（　　　）　※（　　　）に番号を記入 1. 爆発　　　2. 火災　　　3. 噴出・漏えい　　　4. 破裂・破損等　　　5. 反応暴走 6. その他（　　　　　　　　　）						
	噴出・漏えいの詳細		（1）噴出・漏えいの程度 1. 微量（石けん水等を塗布した場合、気泡が発生する程度）2. 微量以外（　　m³又はkg） 3. 不明　　　4. 調査中 （2）噴出・漏えいの部位 1. 母材(材質：　　　　　)　2. 溶接部(材質：　　　　　)　3. ろう付け部(材質：　　　　　) 4. 締結部　5. 開閉部　6. 可動シール部　7. その他（　　　　　　　　　） （3）噴出・漏えい部位の寸法 1. 径（　　　　　）　2. 板厚（　　　　　　　　　）　3. 呼び圧力（　　　　　　　　　） （4）噴出・漏えいの分類 噴出・漏えい①　1. 腐食(内面、外面)　2. 疲労(振動、温度変動、圧力変動) 3. エロージョン／コロージョン　4. 応力腐食割れ　5. クリープ 6. その他（　　　　　　　　　） 噴出・漏えい②　1. 締結部(フランジ式継手、ねじ込み式継手、フレア式継手、ホース継手) 2. 開閉部（バルブ、コック）　3. 可動シール部（メカニカルシール、スイベルジョイント、その他（　　　　　　　　　）） 噴出・漏えい③　1. 誤開閉　2. 開閉忘れ　3. 液封、外部衝撃などによる破裂、破損、変形 4. ドレン抜きミス　5. 点火ミス、失火、逆火等　6. その他（　　　　　　　　　）						
	取　扱　状　態		1. 平日　　　2. 休日　　　3. 事業所休日						
			1. 製造中（a. 定常運転、b. スタートアップ、c. シャットダウン、d. エマージェンシーシャットダウン、e. その他） 2. 貯蔵中　3. 停止中（a. 検査・点検中、b. 工事中、c. 休止中、d. その他（　　　　　　　　　）） 4. 荷役中　5. 消費中　6. 移動中　7. その他（　　　　　　　　　）						
		1. 自　社	2. 関係事業所　所在地： 名　称：			備考			
事故の概要（事故に至る経緯を含む）									
ガスの種類及び名称 1. 可燃性ガス　　　　　：1. アセチレン　2. エチレン　3. 液化石油ガス　4. 塩化ビニル　5. 水　素　6. ブタン 7. プロパン　8. プロピレン　9. メタン　10. その他（　　　　　　　　　） 2. 毒性ガス　　　　　：1. 亜硫酸ガス　2. 塩素　3. その他（　　　　　　　　　） 3. 可燃性毒性ガス　　：1. アンモニア　2. 一酸化炭素　3. クロルメチル　4. 酸化エチレン　5. シアン化水素 6. 硫化水素　7. その他（　　　　　　　　　） 4. 支燃性ガス　　　：1. 空　気　2. 酸　素　3. その他（　　　　　　　　　） 5. 不活性ガス　　　：1. アルゴン　2. 炭酸ガス　3. 窒素　4. ヘリウム 5. フルオロカーボン（(可燃性ガス又は毒性ガスを除く。)種類　　　　　　　　　）6. その他（　　　　　　　　　） 6. そ　の　他　　　：1. 混合ガス（　　　　　　　　　）　2. エアゾール（　　　　　　　　　） 3. 特殊高压ガス（　　　　　　　　　）　4. その他（　　　　　　　　　）									
ガスの状態		1. 液相	2. 気相	1. 常圧	2. 加圧	1. 低　温		2. 常　温（5℃～35℃）	3. 高　温
製造設備等の概要		名称： 能力： 容量： 稼働率：　　　％ ガスの状態: 常用圧力　　　MPa　常用温度　　　℃			消費設備等の概要		容器の容量及びガス　kg(m³)×　本 容器本数：　　　ガス　kg(m³)×　本 ガス　kg(m³)×　本 容器と火気との距離：　　　　　　　　　m 逆火防止器の有無　：　　　有　　　　　無		

[illegible]

物的被害

		建造物、機器類等の名称	距離(m)	被害の内容	損害額(千円)	備考
事業所内	当事者					
	第三者					
事業所外	当事者					
	第三者					
				合 計		

[illegible]

許 認 可 関 係						保 安 検 査			行 政 措 置		
届出：年 月 日 許可：年 月 日 完成検査：年 月 日 直近の変更許可：年 月 日 直近の完成検査：年 月 日						定期自主検査：年 月 日  保安検査：年 月 日			使用停止命令：年 月 日 使用停止命令解除：年 月 日 操業再開：年 月 日 改善命令：年 月 日 関係条項：		
官公庁で講じた措置及び対策						事業所側で講じた措置及び対策					
地域防災協議会及びコンビナート防災協議会の活動状況						法令違反の有無：有 無（条項：） 内容：					
官公庁で出した通知文書、新聞等の写し、図面、写真、所見等											
所見：											
別紙（ ）											
別紙（ ）											
同一事業所で過去１年以内に発生した事故（Ｃ１級以上の事故）											
年 月 日											

※記載にあたっては、別添「高圧ガス事故等調査報告書（災害）記載要領」を参照のこと。